

こどもとしゃかんだより 9月号

2023.9.1 発行

9がつの
テーマえほん

よぞらをみあげて

月	火	水	木	金	土	日
				1 ☆	2  おはなし会	3
4 休館日	5	6	7 ちゃいるど たいむ	8 ☆	9	10
11 休館日	12	13	14  ちゃいるど/ わらべうた/ おひざ	15 ☆	16  おはなし会	17
18 休館日 敬老の日	19	20	21 ちゃいるど たいむ	22 ☆	23 秋分の日	24
25 休館日	26	27	28  ちゃいるど/ わらべうた/ おひざ	29 ☆	30	

☆の日は、19時まで開館しています

9月から、毎週木曜日は「ちゃいるどたいむ」

8月に、夏休みイベントとして行った「ちゃいるどたいむ」を9月以降も毎週木曜日に実施します！ちょっとにぎやかになって大丈夫。親子でゆっくり図書館でお過ごしください。

また、子ども行事を下記のとおり変更します。

どなたでもお気軽にご参加ください♪

○わらべうたの時間（0歳から親子で）

毎月第2・第4木曜日 午前10時30分～

○おひざにだっこの絵本の時間（2歳から親子で）

毎月第2・第4木曜日 午前11時～

※申込みは不要です

第4木曜日が
増えました！

「ぼく、お月さまとはなしたよ」（Eアツ）

フランク アッシュ // え・ぶん 山口 文生 // やく 評論社

あるよる、クマくんは お月さまに たんじょうびのおくりものをしたいと
かんがえました。でも、お月さまの たんじょうびって いつだろう？

ほしいものは なんだろう？クマくんは、お月さまにきいてみよう、川を
わたり、森をぬけ、山をのぼっていきました。

「つきのぼうや」（Eオル） スパング オルセン // さく・え

やまのうち きよこ // やく 福音館書店

そらのうえの おつきさまは、いけのなかにみえる もうひとりのおつきさまが
きになって しかたがありません。そこで、つきのぼうやに
「あのつきを つれてきてくれないか」と たのみました。つきのぼうやは、ほしを
けとばしたり、わたぐもをつきぬけたりしながら、いけのなかの おつきさまの
ところへ おりていきます。

「おやすみ、わにのキラキラくん」（Eスト）

カズコ ストーン // さく いぬい ゆみこ // やく 福音館書店

わにのアリゲーは、よぞらの ほしを つなげて わにの かたちを つくって
キラキラくんと なまえをつけました。すると、キラキラくんが うごきだして
「おなかが すいているんだ」といいました。アリゲーが ほかのほしをつなげて
パンケーキやさかなやバナナをつくってあげると、キラキラくんは
そらから おりてきました。

～ほかにもいろいろ～

『おつきさまこんばんは』（E2-Eハヤ） 林 明子 // さく・え 福音館書店

『パパ、お月さまとって!』（Eカル） エリック=カール // さく もり ひさし // やく 偕成社

『14 ひきのおつきみ』（Eイワ）いわむら かずお // さく 童心社



はなちゃん りんごを たべたいの

はなちゃん

♪はなちゃん



おはなしのほんだな



1・2・3年生 **くさ**「草はらをのぞいてみればカヤネズミ
むけ **にっぽん** **ちい** **ものがたり**
日本でいちばん小さなネズミの物語」(KE5 489.47)
ゆうき えつこ // ぶん 福田 幸広 // しゃしん 小学館

カヤネズミは、体長6センチメートルの日本でいちばん小さなネズミ
です。前歯で細くさいた草を編んで、5時間かけてまんまるなボールの
かたちをした巣をつくと、その中で 子どもをうみます。
お母さんカヤネズミのくらしや、子育てのようすがわかります。



4・5・6年生「シャイローがきた夏」(K933.7 ネイ)
むけ フィリス・レイノルズ・ネイラー // 著 さくまゆみこ // 訳
あすなろ書房

マーティが散歩中に出会ったビーグルの子犬。飼い主のジャドから
ひどい目にあっているようで、人におびえる様子を見たマーティは
子犬にシャイローと名づけて、秘密で世話をしはじめます。
マーティは、ジャドからシャイローを買い取ろうとお金をかせごうと
しますが……。

シリーズに『シャイローと歩く秋』があります。



パパ・ママ・先生へ

よみきかせにおすすめの絵本

「いるいるだあれ」(E1-E17) 岩合 日出子 // ぶん 岩合 光昭 // しゃしん
福音館書店

体がかたしり、頭にツノ2本、しっぽをやさしく振っているのは
だあれ？動物のシルエットで、名前を当てていく写真絵本です。
他にも『おきたらごはん』や『からだがかゆい』などのシリーズが
あります。2歳くらいから。



「スージーをさがして」(E7リ) バーナディン クック // ぶん
まさき るりこ // やく 降矢 なな // え 福音館書店

そろそろ夕ご飯の時間。でも、スージーの姿が見えません。
鳥小屋を探しても、スージーはいません。遊び小屋にもリンゴ畑にも
いないのです。探しに行った兄弟も一人ずついなくなり、とうとう
お母さんが、牛小屋のはしごを上っていくと……？



○新刊図書ピックアップ!○ ～8月にあたらしく入った本～

- 「黒ネコジェニーのおたんじょうび」(Eアヴ)
エスター アベリル // さく 石津 ちひろ // やく 好学社
- 「そらうみ」(Eハギ) 富安 陽子 // ぶん はぎの たえこ // え 講談社
- 「まこが、おねえちゃんになった日!」(K 913.6 カワ)
かわしま えつこ // さく 高橋 和枝 // え 童心社
- 「猫丸神社のひみつ」(K 913.6 ニシ)
西村 友里 // 作 ゆーち みえこ // 絵 国土社
- 「どこを食べているの?くだもの」(KC2 625) 藤田 智 // 編著 汐文社
- 「給食が教えてくれたこと 「最高の献立」を作る、ぼくは学校栄養士」
(KC3 374.94) 松丸 奨 // 著 くもん出版
- 「犬のまほうのはいしゃさん 「ちにた」がいればこわくない」(KD1 497.7)
今西 乃子 // 著 浜田 一男 // 写真 サカイ ノビー // 絵 ポプラ社
- 「恐竜の学校」(KF4 457.87) 小林 快次 // 監修 ニュートンプレス

ほかにもたくさんあたらしい本が入っています。

気になる本があったら、図書館の人にきいてみてくださいね♪